

重点方針	平成25年度重点取組					
	取組名	取組内容	計画・条例等	実績	備考(平成26年度以降の予定)	所属等
人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現	1 「歩いて楽しいまちなか戦略」の推進	・四条通の歩道拡幅と公共交通優先化に向けたタクシー及び物流車両等の整序化方策の検討 ・歴史的都心地区における路外荷捌きの推進 ・歴史的都心地区における交通環境改善、交通まちづくりの推進	「歩くまち・京都」総合交通戦略	・「四条通エリアマネジメント会議」を開催し、四条通の歩道拡幅と公共交通優先化に向けたタクシー及び物流車両等の整序化方策を検討 ・路上荷捌きを削減するため、京都市と商店街が共同で時間貸し駐車場を利用した社会実験を実施 ・歴史的都心地区における交通環境改善、交通まちづくりの推進	関係機関との協議を進め、工事に着手していく。 また、歴史的都心地区における路外荷捌きの推進を行う。	歩くまち京都推進室
	2 「歩いて楽しいまちなかゾーン」の推進	・「歴史的都心地区」において、看板等を設置し、ゾーンの明示を完成 ・四条通南側の交通調査を実施	「歩くまち・京都」総合交通戦略	・歴史的都心地区において、幹線道路から細街路への出入口部の周辺においてゾーンを明示する看板等を設置(9箇所) ・歴史的都心地区周辺エリアの交通調査を実施	歴史的都心地区周辺にて拡大実施する。	歩くまち京都推進室
	3 「歩いて楽しい東大路」歩行空間創出事業	・東大路通及びその周辺道路の交通調査及び道路予備設計等 ・関係機関との協議及び地域住民への説明	「歩くまち・京都」総合交通戦略	・「東大路歩行空間創出推進会議」を開催し、関係者と事業の進め方について協議 ・東大路通における交通調査及び測量の実施	事業の実現に向けて住民や関係機関との合意形成を図る。	歩くまち京都推進室
	4 駅等のバリアフリー化の推進	・全体構想の進捗管理 ・重点整備地区のうち、JR藤森地区、深草地区及び西院地区における「移動等円滑化基本構想」の策定に向けた現地踏査や意見交換 ・JR太秦駅、阪急大宮駅のバリアフリー設備の整備及びJR山科駅の内方線付き点状ブロックの整備に補助金を交付	「歩くまち・京都」総合交通戦略	・「歩くまち・京都」交通バリアフリー全体構想」の進捗管理 ・重点整備地区のうち、JR藤森地区、深草地区及び西院地区における「移動等円滑化基本構想」の策定 ・JR太秦駅、阪急大宮駅のバリアフリー化整備及びJR山科駅の内方線付き点状ブロックの整備に補助金を交付	全体構想の進捗管理を行うとともに、重点整備地区のうち、桃山地区、阪急嵐山・松尾大社地区及び上桂地区における「移動等円滑化基本構想」の策定を行う。また、太秦駅、JR藤森駅(以上JR西日本)、西院駅(阪急・京福)及び深草駅(京阪)のバリアフリー化整備並びに京都駅(JR東海)及び二条駅(JR西日本)の転落防止対策に補助金を交付する。	歩くまち京都推進室
	5 京都駅南口駅前広場の整備	・調査・設計 ・駐輪場整備工事に着手 ・エリアマネジメント組織の構築に向けた検討	「歩くまち・京都」総合交通戦略	・南口駅前広場の整備に係る詳細設計の実施 ・機械式地下駐輪場工事の発注・契約 ・エリアマネジメント会議を開催し、交通事業者が主体的に各乗降場等の適正利用や管理を行えるように方法を検討	交通事業者、駅施設管理者、関係機関等により構成される「京都駅南口駅前広場エリアマネジメント会議」において、乗降場等の管理・運用方法について検討を行う。また、建設局が実施する整備工事とも連携して進める。	歩くまち京都推進室
	6 京都のまちにふさわしい公共交通検討調査	・交通需要動向や市内公共交通のサービスレベルの評価等を踏まえ、京都のまちにふさわしい公共交通を検討するための調査	「歩くまち・京都」総合交通戦略	・10年後の京都の公共交通のあるべき姿を議論していくにあたっての基礎資料の収集及び取りまとめ	10年後の京都の公共交通のあるべき姿について検討するため、学識者等で構成する「京都のまちの活力を高める公共交通検討会」を設置し、まちの活性化、少子高齢化の克服、環境負荷の低減、自動車交通からの転換促進等の視点から検討する。	歩くまち京都推進室

重点方針	平成25年度重点取組						
	取組名	取組内容	計画・条例等	実績	備考(平成26年度以降の予定)	所属等	
	7	ロードプライシングをはじめとした自動車流入抑制策の検討	・効果検証のための社会実験の実施に向けた検討 ・本格導入に向けての課題の抽出と解決策の研究	「歩くまち・京都」 総合交通戦略	・各自動車流入抑制施策のメリット・デメリット、連動すべき施策、実施に向けた課題と対応策を取りまとめるとともに、観光地と都心部からモデル地区を設定し、自動車流入抑制策の効果的な実施方法について検討 ・マイカーによる来訪者の課金額等による行動変容等に関するWEB調査を実施	観光地において、自動車流入抑制策を実施し、効果検証を行う。	歩くまち京都推進室
	8	リニア中央新幹線の誘致促進	・「京都府中央リニアエクスプレス推進協議会」を通じ、国、JR東海に対する要望活動及び市民への広報活動を実施	「歩くまち・京都」 総合交通戦略	・「リニア中央新幹線の京都誘致に向けた決起会」の開催 ・京都市の全庁組織「リニア中央新幹線京都誘致推進本部会議」の設置 ・「京都府中央リニアエクスプレス推進協議会」を通じ、国等に対する要望活動及び市民への広報活動を実施	平成26年4月に、さらに強力にリニア京都誘致を推進するため、専門部署である「リニア誘致推進室」を総合企画局に設置。	歩くまち京都推進室
	9	JR奈良線高速化・複線化第二期事業	・奈良線複線化第二期事業を推進するための環境影響評価及び鉄道設計	「歩くまち・京都」 総合交通戦略	・JR奈良線の高速化・複線化第二期事業に関する基本協定書及び実施協定書を締結 ・環境影響評価、鉄道設計、測量及び地質調査に対し、京都府、関係市町とともに事業主体であるJR西日本に補助金を交付	環境影響評価、鉄道設計等の実施に対し、京都府、関係市町とともに事業主体であるJR西日本に対し補助金を交付する。	歩くまち京都推進室
市民のいのちとくらしを守る安心・安全のまちづくり	10	既存建築物の耐震化対策の強化	・「まちの匠の知恵を活かした京都型耐震リフォーム支援事業」をはじめとした木造住宅の耐震化支援事業において、助成件数を増大させるなど、更なる充実を図る ・特定建築物の所有者へのリーフレットの送付及び説明会の開催による、耐震化の普及啓発	京都市建築物耐震化改修促進計画	・木造住宅の耐震化支援事業の充実 ・まちの匠の知恵を活かした京都型耐震リフォーム支援事業 (実績:399件) ・木造住宅耐震改修助成事業 (実績:36件) ・京町家等耐震改修助成事業 (実績:12件) ・木造住宅耐震診断士派遣事業 (実績:184件) ・京町家耐震診断士派遣事業 (実績:87件) ・特定既存耐震不適格建築物の所有者等への普及啓発 ・説明会の開催 ・リーフレットの送付等	京都市建築物耐震改修促進計画に掲げる平成27年度末の住宅・建築物の耐震化率90%の達成に向けて、耐震化支援事業の更なる利用促進を図る。	建築安全推進課
	11	歴史都市京都における密集市街地等に関する対策の推進	・上京区仁和学区をはじめとした4学区における防災安全性向上に向けた方策の検討等 ・上記2学区以外に、新たに2学区の取組に着手	京都市基本計画	・上京区仁和学区、東山区六原学区、上京区翔鸞学区及び中京区朱雀第二学区における地域の防災安全性向上に向けた方策の検討等 ・新たに北区紫野学区及び中京区朱雀第一学区の取組に着手 ・細街路対策事業の実施 (実績:1件)	順次、取組地区を拡大する。	まち再生・創造推進室
	12	細街路対策指針に基づく道路位置指定制度の活用	・ケーススタディとして、2路線程度を対象に、申請に至るまでの過程を検証し、手順や克服すべき課題などを分かりやすく解説した手引書(事例集)の作成 ・手引書を活用した、関係団体・業界への説明や幅広い周知・啓発の実施	京都市基本計画	・手順や克服すべき課題などを分かりやすく解説した手引書(事例集)を作成 ・制度の概要を示したパンフレットを作成し、関係団体等への周知を開始	制度の周知、活用を促進するために、不動産関係団体、建築関係団体等や建築指導課の窓口相談に来た市民、事業者に対しパンフレットを配布しPRを行う。	建築指導課

重点方針	平成25年度重点取組					
	取組名	取組内容	計画・条例等	実績	備考(平成26年度以降の予定)	所属等
	13 市営住宅ストック総合活用事業	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅団地再生事業（鈴塚、八条、楽只市営住宅） 市営住宅耐震改修等改善事業（西野山、大受、醍醐南、檜原、山ノ本市営住宅） 	京都市市営住宅ストック総合活用計画	<ul style="list-style-type: none"> 「京都市市営住宅ストック総合活用計画」に基づき、耐震改修やエレベータ設置等の改善事業を推進 <団地再生事業> <ul style="list-style-type: none"> 鈴塚市営住宅、八条市営住宅、楽只市営住宅 <耐震改修等改善事業> <ul style="list-style-type: none"> 西野山市営住宅、醍醐南市営住宅、檜原市営住宅、山ノ本市営住宅 	<ul style="list-style-type: none"> 団地再生事業（鈴塚、八条、楽只市営住宅）及び耐震改修等改善事業（西野山、醍醐南、檜原、山ノ本市営住宅など）に取り組む。 	すまいまちづくり課
	14 ターミナルにおける防災対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「ターミナル対策（京都駅周辺）協議会」において検討を行うとともに、ハード・ソフト両面にわたる対策を盛り込んだ「都市再生安全確保計画」を策定 	京都市基本計画	<ul style="list-style-type: none"> 「京都駅周辺地域 都市再生安全確保計画」を策定（12月） 	「京都駅周辺地域都市再生安全確保計画」に基づく取組を推進する。	まち再生・創造推進室
	15 高齢者に配慮した住宅の普及促進や高齢者が賃貸住宅へ円滑に入居するための支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> 居住支援協会の本格的な運営（高齢を理由に入居を拒まない住宅（すこやか賃貸住宅）の登録及び情報発信の促進、入居中の見守りや原状回復など的高齢者の入居に対する家主の不安を解消するための支援の実施に向けた検討、高齢者を対象とした住宅相談会の定期的な実施、不動産関連団体等との定期的な協議） サービス付き高齢者向け住宅の普及 	京都市住宅マスタープラン	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の入居を拒まない賃貸住宅（すこやか賃貸住宅）（189件3,998戸）及び当該住宅の媒介を行う事業者（71店）登録促進 高齢者やその家族を対象に住まいの相談会及び見学会を開催（全4回） 不動産事業者及び賃貸住宅オーナー対象の国の補助事業の説明会の開催 サービス付き高齢者向け住宅の登録制度の運用（登録件数：629戸） 	<ul style="list-style-type: none"> すこやか賃貸住宅の登録者数及び利用者数増に向けて新たな取り組みを実施する。 	まち再生・創造推進室、住宅政策課

重点方針	平成25年度重点取組					
	取組名	取組内容	計画・条例等	実績	備考(平成26年度以降の予定)	所属等
個性と活力あふれるまちづくり	16 京都にふさわしい総合的な空き家対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「京都にふさわしい総合的な空き家対策のあり方」の取りまとめに基づいた条例制定作業 取りまとめに基づく支援策等の具体化及び継続検討 地域連携型空き家流通促進事業の充実 	京都市都市計画マスタープラン 京都市住宅マスタープラン	<ul style="list-style-type: none"> 「総合的な空き家対策の取組方針」の策定(7月) 「京都市空き家の活用、適正管理等に関する条例」の制定(12月) 「京都市空き家対策経済的手法研究会」の開催(全4回) 地域連携型空き家流通促進事業において、9地域団体での事業展開を行うとともに、取組地域において空き家活用提案をボランティアで行うコーディネーターの研修・登録を実施 	条例に基づく各種施策を実施する。	まち再生・創造推進室
	17 戦略的な都市機能の配置・誘導を目指した土地利用等の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通拠点周辺における地域地区等の見直し検討 ものづくり産業等を支援する都市計画手法の活用等の検討 	京都市都市計画マスタープラン	<ul style="list-style-type: none"> 京都市駅周辺等にふさわしい都市機能検討委員会からの「駅周辺にふさわしい都市機能の集積のあり方について」の提言 ものづくり産業等を支援する具体的な都市計画手法についての検討 	京都市駅周辺にふさわしい都市機能等検討委員会を開催し、委員会における検討結果等を踏まえ、用途地域等の都市計画の「見直し方針」及び「見直し(案)」を作成し、平成27年度には、都市計画決定を行い、京都市都市計画マスタープランに掲げるエコ・コンパクトな都市構造の実現につなげる。	都市計画課
	18 景観形成推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 京都市景観白書データ集の作成 京都市景観市民会議の開催 地域景観づくり講座の実施 地域で景観づくりに取り組む組織の新規認定の推進 景観シミュレーションシステムの活用 先斗町街並み調査事業 	京都市景観計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域景観づくり講座の実施(9月から12月にかけて6回開催、受講者数28名、修了者数13名) 京都市景観白書データ集の作成(12月) 京都市景観市民会議の開催(2月) 景観シミュレーションシステムの活用(景観市民会議での活用、地域への貸し出し) 先斗町街並み調査の実施 	先斗町地域を「界わい景観整備地区」に指定するため、必要な手続を実施する。	景観政策課
	19 新たな崇仁地域のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 塩小路高倉新3棟(仮称)の建設 「創造・交流・賑わいのまち」崇仁 実現のための調査(区画整理第二地区等の基礎調査及び用地測量など) 	住宅地区改良法 土地区画整理法	<ul style="list-style-type: none"> 崇仁塩小路高倉新3棟(仮称)の実施設計、埋蔵文化財発掘調査 崇仁北部第二地区土地区画整理事業計画策定のための基礎調査及び用地測量 	<ul style="list-style-type: none"> 崇仁塩小路高倉新3棟(仮称)の建設工事を進める。 崇仁北部第二地区土地区画整理事業計画決定を行う。 	すまいまちづくり課
	20 らくなん進都のまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> 「らくなん進都(高度集積地区)まちづくり推進プログラム」に基づく今後のまちづくりの取組方針検討 企業立地の促進 企業敷地における緑化を推進する緑化助成事業 自転車とバスの相互利用の促進による地区内の公共交通利用環境の向上 など 	らくなん進都(高度集積地区)まちづくり推進プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 第2回「らくなん進都」まちづくりの取組方針検討会議の開催(1月) 企業立地に協力する土地所有者への支援制度(実績:2件) 企業敷地における緑化を推進する緑化助成事業(実績:2件) 自転車とバスの相互利用による地区内の公共交通利用環境の向上 など 	平成26年8月に取組方針を策定する。	まち再生・創造推進室

重点方針	平成25年度重点取組					
	取組名	取組内容	計画・条例等	実績	備考(平成26年度以降の予定)	所属等
歴史・文化 都市の創生	21 屋外広告物対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認証制度の創設、関係機関への制度周知（屋外広告物制度の定着促進） ・ 是正のための指導や手続違反対策の強化、法的措置の実施等のための体制強化、屋外広告物を紹介するホームページの開設（是正のための指導の強化と支援策の充実） ・ 屋外広告物デザイン支援調査、市民による屋外広告物印象評価アンケート実施、京都景観賞屋外広告物部門の開催（京都にふさわしい広告物の普及促進） など 	京都市基本計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全市的なローラー作戦による屋外広告物総数把握（45,648箇所）、指導 ・ 認証制度の創設（認証事業所数：491件） ・ 屋外広告物総合ホームページの開設（HP掲載事業所数：383件） ・ 京都市屋外広告物デザイン力向上講座の実施 ・ 京都景観賞屋外広告物部門の実施（表彰等件数 217件） ・ 優良屋外広告物デザイン助成（実績：16件） ・ 市民共汗サポーターによる違反屋外広告物簡易除却事業（登録状況：32団体、416名） など 	景観支障が大きい違反広告物に対して順次法的措置による取組へと移行するなど、地域ごとの景観向上を実感できる状況を目指す。	屋外広告物適正化推進室
	22 古都三山保全・再生事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「京都市三山森林景観保全・再生ガイドライン」の普及・啓発 ・ 森づくり実践講座の開催 ・ ガイドラインに基づいた森林整備の実施及び整備予定地の実施設計 ・ 本市が所有している急な斜面地における傾斜度や地質等の調査 	京都市三山森林景観保全・再生ガイドライン	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドラインに基づく森林景観づくりの普及・啓発のため、第3回シンポジウムを開催（11月） ・ 「小倉山の森林再生に向けた事業計画」を策定（4月） ・ 「小倉山再生プロジェクト支援協定」を締結（5月） ・ 小倉山において支援協定に基づく森づくり活動を実施（3月） ・ 小倉山森林整備予定地の実施設計のための基礎調査を実施（11月～3月） ・ 小倉山森林再生工事の実施（11月～3月） ・ 本市が所有する急な斜面地における傾斜度や地質等、基礎調査の実施（3月完了） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き小倉山をはじめ、金閣寺周辺や上賀茂本山においても協働による森づくり活動を広げていく。 ・ 急斜面地における基礎調査に基づき必要な箇所への土砂崩壊防止施設の整備を行う。 	風致保全課
低炭素・循環 型まちづくり	23 「平成の京町家」普及・促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定制度及び補助制度の実施 ・ 「平成の京町家コンソーシアム」と連携した普及啓発活動を実施 ・ 「平成の京町家」プロモーション映像の制作 など 	京都市住宅マスタープラン、「木の文化を大切にするまち・京都」市民会議検討報告書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認定制度及び補助制度の実施（認定実績：20件 補助実績：19件） ・ 「平成の京町家」モデル住宅展示場の運営（入場者数12,675名） ・ 「平成の京町家コンソーシアム」と連携した普及啓発活動の実施（イベント8回開催、333名参加） ・ 「平成の京町家」プロモーション映像等を用いた普及啓発（TOHOシネマズ二条、地下鉄四条駅での放映など） 	認定件数が伸び悩んでいるため、より一層の普及啓発に取り組む。	住宅政策課
	24 環境への配慮や安全性の確保をめざした公共建築物の適切な維持修繕、長寿命化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最適な維持管理計画の骨子作成に着手 ・ 施設管理者に対する情報提供、技術支援 ・ 計画的な耐震化等の推進 	京都市基本計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「京都市公共施設マネジメント基本方針」の策定（行財政局と共管） ・ 施設管理者に対する情報提供、技術支援 	「京都市公共施設マネジメント基本計画（仮称）」を策定する。（行財政局と共管）	整備支援課